

イベント参戦報告書

氏名	八木 智	開催日	平成30年10月21日
参加イベント名	2018 鈴鹿クラブマンレース第6戦		
車種	V I T A O 1	車両型式	V I T A O 1
参加クラス	クラブマンスポーツ	路面状況	ドライ
成績	3位	参加台数	20台
タイヤ銘柄・サイズ	F→R ヨコハマ ネオバAD08 195/55/15R		
今回使用の商品名	ENG:ワルツァー OW-20、T/M:AK-6 Extreme Manual		
主なセッティング変更箇所	ダンパー（岡山仕様）	→	- 4

オイル関係報告	エンジンの回り、トルク感共に問題なし	
	改善要望	

イ ベ ント の 報 告
<p style="text-align: center;">金曜日の練習（10／19）</p> <p>午前中から先週の岡山国際サーキットで問題のあったキャリパーとブレーキディスクを交換。午後から変更箇所のチェックに走行開始、1本目からブレーキのタッチやコントロールに問題はないものの、ストレートが伸びず、他車は200キロを超える中、195キロしか出ていませんでした。2本目までにエアクリやマフラーをチェックしましたが、異常はなく、走行を続けましたが、同様の状態でタイムは出ませんでした。走行後もチェックできる箇所を全てチェックしましたが、異常は見つかりませんでした。</p> <p>ホテルに帰ってからいろいろと考えた結果、一度も変えたことのない燃料ポンプを交換することにしました。</p> <p style="text-align: center;">土曜日の特別走行（10／20）</p> <p>1本目が終わり、燃料ポンプを変えてもらって、2本目走行開始。走り始めて違いを実感しました。単独で200キロ出る状態になり、57秒台も一回出たので、明日のレースに向けて良い状態で練習を終えることが出来ました。</p> <p style="text-align: center;">予選（10／21）</p> <p>天気は絶好の快晴で、9：10分から15分間の予選がスタート。コースイン後、ク</p>

リアラップをとるために、距離を取りました。2周目、アタックに入るものの、スピンしている車両があり、クリアが取れず、3・4周目もコースアウト車両などでクリアラップが取れないまま予選終了し、悔しい予選となりました。予選結果は5位でした。

決勝（10／21）

13：20から17LAPで競われた。

フォーメーションラップが終わり、シグナルオフでスタート！1コーナーでNo.71号車とNo.78号車が接触し、4番手にポジションアップ。No.71号車は接触の影響でボディにタイヤが接触して煙を出しながら走行を続けていなし。5周目の最終コーナー立ち上がりで、No.71号車の後ろにつけ、1コーナーでパスしポジションアップしましたが、次の周にNo.71車両難なく抜き返され、何が起きてるのかとメーターを見ると、水温が76℃になっていました。土曜にコンピューターのセッティングは水温70℃ぐらいでしたということを知っていて、70℃になるようにしていましたが、決勝の時間は温度が上がり、予定よりもかなり水温が上がってしまいました。その後は、エンジンが回らなくなったのですが、抜かれた後にNo.71号車はリタイヤとなったため、3番手にポジションアップしました。しかし、トップ争いをしている2台に追いつくペースはなく、3番手のままゴールしました。次戦は、鈴鹿クラブマンレース最終戦です。今年を締めくくるレースとして、車も自分のドライビングも出し切ります。